



グアテマラ共和国 (Republic of the Guatemala)



- グアテマラへの援助総額は2014年までに累計1,096.45億円。
- グアテマラへの青年海外協力隊員及びシニア海外ボランティアの累計派遣者数は707名。
- JICAによる本邦研修への参加者数：約2,000名。
- 草の根・人間の安全保障無償資金協力を通じて、これまでにグアテマラ全土で305の小学校や中学校などの建築・改修・増築を実施。

国概要

(基礎データ)

- 国土：10.8万平方キロメートル(日本の約4分の1強)
- 人口：約1,602万人(2014年, 世銀)
- 民族：マヤ系先住民46%, 混血・欧州系30%など
- 首都：グアテマラ・シティー
- 言語：スペイン語
- 元首：ジミー・エルネスト・モラレス・カブレラ大統領
(任期2020年1月14日まで)
- GDP：639.6億ドル(2015年, 中銀)
- 一人あたりGNI：3,440ドル(2014年, 世銀)
- 経済成長率：4.1%(2015年, 中銀)
- 失業率：2.9%(2015年, 国立統計院)
- 通貨：1ドル＝7.65ケツアル(Q) (15年平均)

※特に注がない場合は外務省ホームページをもとに記載。

(略史)

紀元3-9世紀	マヤ文明が栄える
1541年	スペイン王国侵攻、アンティグア市総督府開設
1776年	総督府をグアテマラ市に遷都
1821年	スペイン王国からの独立を宣言
1821年	メキシコのイトゥルビデ帝国に併合
1823年	イトゥルビデ帝国の崩壊を受け、中米諸国連合結成を宣言
1824年	中米連邦共和国成立
1839年	グアテマラは単独政府を創設
1847年	国名を「グアテマラ共和国」とする
1945年	長期独裁政治を経て、民主政権樹立
1960年	内戦勃発(1970-1985年は軍事政権)
1986年	民政移管、政府・ゲリラ間の和平交渉開始
1996年	政府・ゲリラ間で最終和平合意協定締結
2016年	モラレス大統領就任

援助実績(E/Nベース)

スキーム	額(累計)／人数(延べ)
円借款	367.75億円 (2014年度末時点)
無償資金協力	433.06億円 (2014年度末時点)
技術協力	295.64億円 (2014年度末時点)
青年海外協力隊	延べ678人 (2016年6月時点で46人)
シニア海外ボランティア	延べ29人 (2016年6月時点で1人)

出典：ODA国別データブック2015
青年海外協力隊事務局統計(平成28年6月末)
(注)青年海外協力隊には、短期派遣ボランティアを含む。

グアテマラへの主要ODA供与国 (2009～2013年, 出典：OECD/DAC)

暦年	1位	2位	3位	4位	5位
2009	スペイン	米国	日本	オランダ	スウェーデン
2010	米国	スペイン	日本	スウェーデン	オランダ
2011	米国	スペイン	スウェーデン	日本	ドイツ
2012	米国	日本	スウェーデン	スペイン	ドイツ
2013	米国	英国	スウェーデン	ドイツ	日本

経済関係

スキーム	金額／人数(直近年)
日本からグアテマラへの輸出	280億円 (2015年, 中銀)
グアテマラから日本への輸出	186億円 (2015年, 中銀)
在グアテマラ日系企業数	19社 (2015年10月時点, 外務省)

人的つながり

項目	人数(直近年)
グアテマラにおける在留邦人数	378人 (2015年4月時点, 外務省)
在日グアテマラ人数	160人 (2015年12月時点, 法務省)
グアテマラから日本への留学生数	25名 (2015年5月時点, JASSO)
日本からグアテマラへの観光客数	7220人 (2013年, JNTO)
グアテマラから日本への観光客数	23人 (2015年12月時点, 法務省)

日本とグアテマラ共和国との協力・交流年表

年代	案件
1935年	外交関係樹立(41年中断, 54年再開)
1971年	貿易上の待遇供与に関する取極
1976年	査証免除取極
1977年	技術協力協定締結(1978年発効)
1979年	無償資金協力：地方水道施設復興整備計画(4億円)(グアテマラへの初の無償資金協力)
1987年	青年海外協力隊(JOCV)派遣取極締結
1989年	JOCV調整員グアテマラ事務所開設
1989年	グアテマラを代表する作曲家ホルヘ・サルミエントスが訪日、広島を訪れ「ヒロシマのピカ」作曲
1994-1995年	無償資金協力「グアテマラ市浄水場修復計画」(38.44億円)
1998年	JICA/JOCVグアテマラ駐在員事務所開設
1998-1999年	無償資金協力「地方浄水場復旧計画」(22.81億円)
2003年	JICAグアテマラ駐在員事務所としてのステータス確立
2003年	グアテマラ総選挙におけるOAS選挙監視活動への要員派遣及び約9万ドルの資金協力
2005年	日・グアテマラ外交関係樹立70周年、日・中米交流年、日・中米サミット(於：コスタリカ)
2006-2012年	技術協力「算数指導力向上プロジェクト」
2010年	一般文化無償資金協力「ティカル国立公園文化遺産保存研究センター建設計画」(5.48億円)
2010年	コロン大統領の訪日
2010年	円借款「和平日域道路整備計画(II)」(99.39億円)
2011年	東日本大震災に際し、グアテマラから保存食や飲料水などの支援物資提供、義援金提供、チャリティー・コンサート実施
2011年	金沢大学とグアテマラ文化スポーツ省との学術協定締結
2012年	グアテマラ西部地震被害に関する緊急援助
2015年	日・グアテマラ外交関係樹立80周年、日・中米交流年



1878年 屋須弘平(やすこうへい)が日本人として初めてグアテマラに移住。写真家として高い評価。



1905年グアテマラ人コラムニスト・エンリケ・ゴメス・カリージョ訪日。3冊の日本体験記を出版。

原爆投下50周年の1995年、小松一彦氏の指揮により、名古屋と東京で演奏され、大きな反響を呼んだ。
小松氏は、2001年から4年間、グアテマラ国立交響楽団の客員指揮者として活躍。

グアテマラ政府は、70周年記念切手を発行。



日本との協力により作成した教科書「グアテマティカ」は2007年から公立学校の教科書に採用された。



東日本大震災1周年の2012年、グアテマラ国立劇場で追悼コンサートが行われ、ホルヘ・サルミエントス氏の指揮で「ヒロシマのピカ」が演奏された。

ティカル遺跡の研究・復興等の協力。



ティカル遺跡